

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	給付金交 付助成措 置	原子力立地給付金交付事業	滋賀県	5,143,557	1,701,424	文部科学省 3,442,133

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	給付金交付助成措置	原子力立地給付金交付事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		滋賀県		
交付金事業実施場所		長浜市（旧西浅井町）		
交付金事業の概要		原子力発電施設等の設置および運転の円滑化に係る地域の理解を促進するため、小売電気事業者等から電気の供給を受けている一般家庭、工場等に対して給付金を交付しました。		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		当給付金交付事業の安定的な運用を行うことにより、発電用施設の設置に対する理解等を得ることに繋げ、また当該施設運転の円滑化に資することを目的とします。		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	原子力立地給付金の 交付対象地域におい て、小売電気事業者 等から電気の供給を 受けている工場等 に対して給付金を交 付することにより、 発電用施設の設置 に対する理解等を得 るとともに、当該施 設の運転の円滑化を 図る		成果実績			定量的な評価が 困難であるため、 例年記載して おりません。	
			目標値				
			達成度				
評価年度の設定理由							
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
原子力立地給付金の交付対象地域において、小売電気事業者等から電気の供給を受けている工場等に対して給付金を交付することにより、発電用施設の設置に対する理解等を得るとともに、当該施設の運転の円滑化を図ることができました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	給付金の交付件数		活動実績	件	402	401	398
			活動見込	件	402	405	388
			達成度	%	100	99	103
交付金事業の総事業費 等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	5,367,212	5,279,900	5,143,557				
交付金充当額	5,367,212	5,279,900	5,143,557				
うち文部科学省分	3,591,806	3,533,375	3,442,133				
うち経済産業省分	1,775,406	1,746,525	1,701,424				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額			
給付金交付		随意契約（公募）	一般財団法人電源地域振興センター	5,143,557			
交付金事業の担当課室	滋賀県総務部市町振興課						
交付金事業の評価課室	滋賀県総務部市町振興課、長浜市北部振興局地域振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道消雪ノズル交換事業	長浜市	5,485,000	5,485,000	総事業費 7,715,400
2	地域活性化措置	びわ湖のてっぺんプロジェクト事業	長浜市	1,100,000	1,100,000	総事業費 1,491,555
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道大浦稻田線側溝改修事業	長浜市	3,765,000	3,765,000	総事業費 4,842,200
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	事業用貨物車両整備事業	長浜市	1,400,000	1,400,000	総事業費 1,997,000
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	森林作業用機器整備事業	長浜市	2,600,000	2,600,000	総事業費 2,889,700
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	災害に強いまちづくり推進備品整備事業	長浜市	400,000	400,000	総事業費 410,000

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	市道消雪ノズル交換事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市				
交付金事業実施場所		長浜市余呉町椿坂および池原				
交付金事業の概要		<p>当該地域は豪雪地帯対策特別措置法に基づく特別豪雪地帯に指定されており、人口減少や高齢化が進む中、過疎地域にも指定されています。積雪の多いこの地域にとって、消雪設備は道路交通の確保に非常に重要な役割を果たしているため、消雪ノズルが老朽化し破損箇所が多い市道椿阪中央線を平成29年度から令和2年度までの4箇年で全面的に修繕するものです。</p> <p>また当該路線に加え市道今市池原線のノズル交換も令和2年度から実施します。修繕期間は令和2年度から令和4年度までの3箇年で進めます。</p> <p>市道椿阪中央線における交換対象全数、令和元年度末交換済数および令和2年度末交換済数 交換対象全数：697個 令和元年度交換済数：650個 令和2年度交換済数47個 進捗率100%</p> <p>市道今市池原線における交換対象全数、令和2年度交換数 交付対象全数：543個 令和2年度交換済数：225個 進捗率41%</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度）</p> <p>6. 環境・都市 目標4 生活基盤の整ったまちづくり 4-1 社会資本の整備 施策2 道路等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域にとって必要な道路や重点事業に伴う道路の整備を効果的かつ効率的に行うとともに、老朽化した道路構造物の長寿命化等を図るため、損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う <p>「予防保全型」の道路整備・管理へと転換を図ります。</p> <p>目標：地籍調査（遅延地区）解消地区数 現状 3地区（平成30年度） 目標 5地区（令和4年度） 目標 1地区（令和8年度）</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由		当該区画の消雪ノズル交換工事において市道椿阪中央線は平成29年度から4年、市道今市池原線は令和2年度から3年を要するため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		当該区間の消雪設備に係る地元要望 0件	当該区間の消雪設備に係る地元要望件数	成果実績	令和5年度	
				目標値	0	
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		令和4年度に当該区間のノズル交換工事が完了するため				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
市道の安全な交通の確保に寄与することができました。引き続き、老朽化した消雪ノズルの取替を継続します。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	市道椿坂中央線および市道今市池原線ノズル交換数	活動実績	個	235	245	272
		活動見込	個	235	215	272
		達成度	%	100%	114.0%	100%
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	6,195,960	6,759,500	7,715,400			
交付金充当額	5,141,000	5,663,000	5,485,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	5,141,000	5,663,000	5,485,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路維持工事	一般競争入札	カシロ建設株式会社	7,715,400		
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	地域活性化措置	びわ湖のてっぺんプロジェクト事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市			
交付金事業実施場所		長浜市西浅井町地域			
交付金事業の概要	<p>西浅井地域の景観や歴史自然、特産品等の地域の魅力を再発見し、地域内外に発信し地域住民や観光客の交流を広げ、地域の継続的な活性化を図ることができました。</p> <p>事業内容：景観整備事業（花畑整備） イベント事業（スタンプラリー、恋人の聖地プロジェクト（PR活動）） 商品開発、まちづくりサポーターの設置</p> <p>実施時期：令和2年6月～12月 市民スタッフ参加者数：21人</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 「長浜市総合計画」 6. 環境・都市 目標3 居住環境の整ったまちづくり 3-3 市街地や各地域の整備 施策2 市北部地域の活性化 豊かな自然が広がる北部地域では、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。</p> <p>目標：北部地域の観光入込客数 現状（平成29年度）：126万人 令和4年度：151万人 令和8年度166万人</p>				
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度
	北部地域の活性化	西浅井地域観光入込客数	成果実績	人	570,400
			目標値	人	600,000
			達成度	%	95.1%
	評価年度の設定理由				
	当該事業が令和2年度に完了予定のため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
目標値は過去のピーク時の入込客数で設定していましたが、コロナ禍の影響でピーク時の入込客数を実現するのは困難でした。しかしながら、令和元年度の入込客数568,300人を超える結果となり、目標値であるピーク時の入込客数に近づきつつあります。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度		
	プロジェクトスタッフへの市民 参画者数		活動実績	人	20	21	
			活動見込	人	23	23	
			達成度	%	87.0%	91.3%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	年度	備考			
総事業費	1,666,606	1,491,555					
交付金充当額	1,000,000	1,100,000					
うち文部科学省分	0	0					
うち経済産業省分	1,000,000	1,100,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
地域住民の活躍の場の提供		随意契約（一者）		西浅井地区地域づくり協議会		1,491,555	
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	市道大浦稲田線側溝改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市		
交付金事業実施場所		長浜市西浅井町大浦		
交付金事業の概要		老朽化した市道側溝改修工事を行い道路の幅員を確保することで、近隣住民の歩行の安全を図り、通学路である 県道との交差点での事故防止を図りました。 市道大浦稲田線側溝改修工事 施工延長：66m		
交付金事業に関する都道府 県又は市町村の主要政策・施 策とその目標		<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度）</p> <p>6. 環境・都市 目標4 生活基盤の整ったまちづくり 4-1 社会資本の整備 施策2 道路等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域にとって必要な道路や重点事業に伴う道路の整備を効果的かつ効率的に行うとともに、老朽化した道路構造物の長寿命化等を図るため、損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う「予防保全型」の道路整備・管理へと転換を図ります。 <p>目標：地籍調査（遅延地区）解消地区数 現状 3地区（平成30年度） 目標 5地区（令和4年度） 目標 1地区（令和8年度）</p>		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		—		
交付金事業の成果目標及び成 果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	市道の通行安全 の確保	児童生徒の交通 事故件数	成果実績	令和3年度
			目標値	0
			達成度	%
	評価年度の設定理由			
	令和2年度に当該区間の道路改良工事が完了するため			
	交付金事業の定性的な成果及び評価等			
	通学路と交差している市道の安全確保ができました。引き続き、老朽化した側溝改修を継続します。			
評価に係る第三者機関等の活用の有無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	市道大浦稲田線側溝改修工事延長	活動実績	m	66		
		活動見込	m	66		
		達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	4,842,200					
交付金充当額	3,765,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	3,765,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
市道の側溝改修	一般競争入札	大地建設	4,842,200			
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
4	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	事業用貨物車両整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市			
交付金事業実施場所		長浜市木之本地域			
交付金事業の概要		<p>北部振興局で使用している貨物車両は、近年、故障や車両トラブルが多く、車両の更新が必要なことから、同等の機能を有する貨物車両を購入（更新）しました。このことにより北部振興局管内の事業を効率よく行うことができるようになりました。</p> <p>購入車両：トヨタ ライトエーストラック（4WD、パワーリフト車） 1台</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 「長浜市総合計画」 6. 環境・都市 目標3 居住環境の整ったまちづくり 施策2 市北部地域の活性化 豊かな自然が広がる北部地域では、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。 目標：北部地域の観光入込客数 現状（平成29年度）：126万人 令和4年度：151万人 令和8年度：166万人</p>			
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度	
事業期間の設定理由		—			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	市北部地域の活性化	市北部地域の活性化に関する満足度	成果実績	点	2.41
			目標値	点	2.92
			達成度	%	82.5%
	評価年度の設定理由				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	調査方法について、前回は全項目に対して満足度と重要度を聞いていたものを、今回は回答者が知っている事業のみの回答にしたことや、新型コロナウイルス感染症の影響により市民意識が変化したことにより、当該項目に限らず全ての施策において昨年度よりも下降したと考えている。				
評価に係る第三者機関等の活用の有無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	事業用作業車両の整備	活動実績		台	1	
活動見込			台	1		
達成度			%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	年度	備考	
総事業費	1,997,000					
交付金充当額	1,400,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	1,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
事業用貨物車両の購入		指名競争入札		山崎自動車株式会社		1,997,000
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
5	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	森林作業用機器整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市			
交付金事業実施場所		長浜市上草野地域			
交付金事業の概要		地域における森林整備を促進するため樹木粉碎機を購入し、コミュニティ備品として地域住民が使用できる環境を整えました。 クローラ式樹木粉碎機（破砕方法：チップ&シュレッド）の購入：1台			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策「長浜市総合計画」 6 環境・都市 目標2 自然や身近な環境を守り育てるまちづくり 2.1 自然や身近な環境の保全 施策1 自然や身近な環境保全の推進 森林、琵琶湖や河川など豊かな自然を守り生物多様性を高めていくため、多様な自然環境を保全するとともに、衰退した自然の回復や適切な資源活用、外来種対策など、総合的な取り組みを進める。 目標：継続した里山づくりを行うため、幅広い知識や技術を学び、人材及び団体育成を行う。 里山づくり講座受講者数（年間） 直近 168人（平成29年度） 目標 230人（令和4年度）、230人（令和8年度）</p>			
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度
事業期間の設定理由		—			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度
	森林整備と林業の活性化	森林整備と林業の活性化についての満足度	成果実績	点	
			目標値	点	2.81（5点満点）
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	隔年で実施される長浜市民満足度調査の調査年度に準じるため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
評価に係る第三者機関等の活用の有無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	チッパシュレッタの整備	活動実績		台	1	
活動見込			台	1		
達成度			%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	年度	備考	
総事業費	2,889,700					
交付金充当額	2,600,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	2,600,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
樹木粉碎機の購入		指名競争入札		プロショップツノカワ		2,889,700
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
6	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	災害に強いまちづくり推進備品整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市		
交付金事業実施場所		長浜市上草野地域		
交付金事業の概要		<p>近年、台風やゲリラ豪雨による災害が多く発生しており、当該地域も草野川の氾濫や土砂災害などの危険に脅かされています。住民の安心安全な生活、財産を災害から守り、住民主導による防災体制の強化を図るため、ディーゼル発電機を購入し、災害時の電源確保に備えることができました。</p> <p>ディーゼル発電機を購入 台数：1台</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策[長浜市総合計画]</p> <p>5 安心・安全 目標2 防災・減災対策の充実したまちづくり 2-2 消防・救急体制の強化</p> <p>施策3 緊急時に備えた体制整備</p> <p>いつ、どこで起きるかわからない災害事象に対して、自助、共助による地域対策や個人の取組として要請し</p> <p>つ、公助としての役割として初動対応としての物資備蓄に取り組むとともに、応援協定市や応援協定締結企業との連携強化を図ります。</p> <p>目標：食料品等非常物資の備蓄目標に対する充足率</p> <p>現状 77.3%（平成30年度） 目標 90%（令和4年度） 目標 100%（令和8年度）</p>		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由		—		
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	食料品・災害時 対応資機材の充 足率 90%	備蓄総数／地域 防災計画記載分 の備蓄目標総数	成果実績	令和4年度
			目標値	90%
			達成度	
	評価年度の設定理由			
	長浜市総合計画第2期基本計画の評価年度に準じるため			
	交付金事業の定性的な成果及び評価等			

評価に係る第三者機関等の活用の有無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度	
	ディーゼル発電機の購入	活動実績		台	1		
		活動見込		台	1		
		達成度		%	100		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考			
総事業費	410,000						
交付金充当額	400,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	400,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額			
ディーゼル発電機の購入	随意契約（複数者見積）	滋賀電業株式会社		410,000			
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課						
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大津市立真野小学校の家庭科室調理台更新事業	大津市	4,571,000	4,571,000	総事業費 4,840,000
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大津市立小・中学校体育館照明LED化事業	大津市	6,903,600	6,903,600	総事業費 6,903,600
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	葛川少年自然の家浴槽用循環ろ過装置更新工事に係る設計業務、浴室照明器具改修工事	大津市	1,000,000	1,000,000	総事業費 1,243,000
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市民文化ホール改修事業	長浜市	1,485,000	1,485,000	総事業費 1,738,000
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	防犯灯維持管理事業	高島市	2,000,000	2,000,000	総事業費 2,213,417
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道マキノ浜線道路改良事業	高島市	23,485,000	23,485,000	総事業費 26,833,400

7	地域活性化 措置	ICT教育機器整備事業	高島市	22,260,000	22,260,000	総事業費 25,253,270
8	福祉対策措 置	防災用備蓄物資整備事業	高島市	4,080,000	4,080,000	総事業費 4,080,342
9	公共用施設 に係る整 備、維持補 修又は維持 運営等措置	佐目町地先取水施設整備工事	東近江市	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,185,400
10	公共用施設 に係る整 備、維持補 修又は維持 運営等措置	災害対策用車両整備事業	米原市	3,700,000	3,700,000	総事業費 3,727,128

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	大津市立真野小学校の家庭科室調理台更新事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大津市			
交付金事業実施場所		大津市真野四丁目（真野小学校）			
交付金事業の概要		<p>学校施設の老朽化により、学校の安全面、機能面が低下していることが、今日的な課題であります。老朽化対策として、本市では教育振興基本計画の基本方針の中で「子どもが安心して学ぶことができる環境を整える」と掲げるなど、計画的に改修や更新を行っているところです。</p> <p>令和2年度は、特に劣化の激しい真野小学校の調理台8台を更新し、子どもに適正な教育環境を提供するものです。</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>大津市総合計画2017（平成29年度～平成40年度） 基本方針1 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります 基本政策1 子どもの未来が輝くまちにします 施策5 子どもの教育の充実</p> <p>学校、家庭及び地域がそれぞれの役割を果たし、互いに密に連携し、社会全体で子どもの成長を促す環境が整っています。その下で、子ども一人一人の発達過程を踏まえた教育が行われ、学びの意欲が高まり、社会的自立に向けた基礎的及び基本的な資質や能力が育まれています。</p> <p>目標：子どもによる学校評価アンケートの総合的な平均値 基準値 2.33ポイント（平成27年度） 目標値 2.55ポイント（令和2年度） 保護者による学校評価アンケートの総合的な平均値 基準値 2.25ポイント（平成27年度） 目標値 2.55ポイント（令和2年度）</p>			
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度	
事業期間の設定理由		-			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	小中学校における調理台の更新	更新した学校数	成果実績	校	1校
			目標値	校	1校
			達成度	%	100%
	評価年度の設定理由				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	真野小学校で更新した調理台数	活動実績	台	9		
		活動見込	台	9		
		達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	4,840,000					
交付金充当額	4,571,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	4,571,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
真野小学校の家庭科室調理台更新		一般競争入札		株式会社クリエイト		4,840,000
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	大津市立小・中学校体育館照明LED化事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大津市		
交付金事業実施場所		大津市仰木の里四丁目（仰木の里東小学校）ほか3校		
交付金事業の概要		<p>当該事業は、教育振興基本計画の基本方針である「子どもが安心して学ぶことができる環境を整える」に基づき実施する事業であり、市内小中学校の体育館の照明をLED化を図ることで、子ども達に適正な教育環境を提供するものです。</p> <p>令和2年度は、小学校2校、中学校2校の計4校の取替を予定しており、各校のLED化台数は以下のとおりです。</p> <p>仰木の里東小学校32台、大石小学校32台、仰木中学校28台、真野中学校24台</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>大津市総合計画2017（平成29年度～平成40年度）</p> <p>基本方針1 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります</p> <p>基本政策1 子どもの未来が輝くまちにします</p> <p>施策5 子どもの教育の充実</p> <p>学校、家庭及び地域がそれぞれの役割を果たし、互いに密に連携し、社会全体で子どもの成長を促す環境が整っています。その下で、子ども一人一人の発達過程を踏まえた教育が行われ、学びの意欲が高まり、社会的自立に向けた基礎的及び基本的な資質や能力が育まれています。</p> <p>目標：子どもによる学校評価アンケートの総合的な平均値 基準値 2.33ポイント（平成27年度） 目標値 2.55ポイント（令和2年度）</p> <p>保護者による学校評価アンケートの総合的な平均値 基準値 2.25ポイント（平成27年度） 目標値 2.55ポイント（令和2年度）</p>		
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	学校体育館のLED化	新たにLED化された学校数	成果実績	4
			目標値	4
			達成度	100%
	評価年度の設定理由			
	事業が完了したため。			
	交付金事業の定性的な成果及び評価等			
評価に係る第三者機関等の活用の有無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度	
	体育館照明をLED化した学校数		活動実績	校	4		
			活動見込	校	4		
			達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考			
総事業費	6,903,600						
交付金充当額	6,903,600						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	6,903,600						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
学校体育館照明のLED照明の購入		指名競争入札		有限会社荒木テクニカル		3,485,900	
大石小学校体育館照明工事		随意契約		オカダ		1,158,300	
仰木の里東小学校体育館照明取替工事		随意契約		株式会社丸一電気商会		831,600	
仰木中学校体育館照明取替工事		随意契約		株式会社丸一電気商会		657,800	
真野中学校体育館照明取替工事		随意契約		有限会社小林電機商会		770,000	
		計				6,903,600	
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
3	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	葛川少年自然の家浴槽用循環ろ過装置更新工事に係る設計業務、浴室照明器具改修工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大津市			
交付金事業実施場所		大津市葛川坊村町			
交付金事業の概要		<p>葛川少年自然の家は、自然の中での集団生活と宿泊研修を通じて、明るくたくましい少年の育成を図るため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により設置されている施設です。昭和62年6月の開設から30年以上が経過し、施設設備の老朽化に伴って安全で快適な活動環境を提供することへの不具合が生じてきていることから、順次施設の改修工事を実施しています。</p> <p>令和2年度は、保守点検業務で劣化により、循環ろ過機・除毛機等本体及び付属機器の多数で取替が必要と判断された浴槽用循環ろ過装置について更新工事を実施するための設計業務（男湯と女湯用各1基）と絶縁不良のある浴槽内の照明器具について改修工事（LED電球防湿・防雨型ブラケット 14台 LED電球56個の設置）を行います。</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>大津市総合計画2017（平成29年度～平成40年度） 基本方針1 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります 基本政策1 子どもの未来が輝くまちにします 施策5 子どもの教育の充実</p> <p>学校、家庭及び地域がそれぞれの役割を果たし、互いに密に連携し、社会全体で子どもの成長を促す環境が整っています。その下で、子ども一人一人の発達過程を踏まえた教育が行われ、学びの意欲が高まり、社会的自立に向けた基礎的及び基本的な資質や能力が育まれています。 目標：子どもによる学校評価アンケートの総合的な平均値 基準値 2.33ポイント（平成27年度） 目標値 2.55ポイント（令和2年度） 保護者による学校評価アンケートの総合的な平均値 基準値 2.25ポイント（平成27年度） 目標値 2.55ポイント（令和2年度）</p>			
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度	
事業期間の設定理由		-			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度
				成果実績	
				目標値	
				達成度	
		評価年度の設定理由			
		交付金事業の定性的な成果及び評価等			
		<p>当施設は、昭和62年6月の開設以来、自然の中での集団宿泊体験や野外活動などを通じ心豊かでたくましい人間を育成することを目的として管理運営を行っており、市内全小学校4年生及び中学校1年生を対象としたふるさと体験学習事業を始めとする各種事業を実施し、これまでに延べ80万人を越える利用がある。</p> <p>この度の事業の実施により、老朽化が進む施設整備の改修が進み、今後も引き続き利用者に安全で安心な活動環境を提供し、施設運営を円滑に実施することで、当施設の目的の推進に寄与することができる。</p>			
		評価に係る第三者機関等の活用の有無			

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	浴槽内の照明器具の改修	活動実績		件	1	
活動見込			件	1		
達成度			%	100%		
浴槽用循環ろ過装置更新工事に係る実施設計	活動実績		件	1		
	活動見込		件	1		
	達成度		%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	1,243,000					
交付金充当額	1,000,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	1,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
葛川少年自然の家浴室照明器具改修工事		随意契約		株式会社丸一電気商会		803,000
葛川少年自然の家浴槽用循環ろ過装置更新工事に係る設計業務		随意契約		株式会社京滋設計		440,000
合計						1,243,000
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
4	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	市民文化ホール改修事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市			
交付金事業実施場所		長浜市木之本町木之本			
交付金事業の概要		<p>木之本地域の文化の拠点である「木之本スティックホール」は指定管理者制度を活用して運営しています。本事業ではバリアフリー化等多くの来場者が使いやすい状態にトイレを改修し、安全かつ適正な施設運営を継続することができました。</p> <p>修繕内容：トイレの洋式化およびバリアフリー化 2箇所</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策「長浜市総合計画」 2. 教育・文化 目標2 豊かに学び感性を磨くまちづくり 2-2 文化芸術・スポーツの振興 施策1 文化・芸術の創造と振興 個性が輝き、創造性あふれる人づくりのため、優れた文化芸術に触れる機会を提供するとともに、創作や発表など市民の文化芸術活動を支援します。また、地域固有の伝統文化を継承するとともに、各文化芸術団体の支援や、高等教育機関等との連携など、多様な活動主体がつながり、支える仕組みづくりを進めます。 文化財や多様な地域の伝統行事など文化資産を幅広く活用するとともに、長浜の新たな文化を創造し、積極的に発信していくことで、魅力あるまちづくりを進めます。</p> <p>目標：文化ホール事業入場者数 現状4,353人（平成29年度） 目標5,500人（令和4年度） 目標6,000人（令和8年度）</p>			
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度	
事業期間の設定理由		-			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	木之本スティックホール利用者数の増加	木之本スティックホールの利用者数	成果実績	人	318
			目標値	人	300
			達成度	%	106.0%
	評価年度の設定理由				
	当該工事が令和2年度で完了するため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
施設利用に支障が生じる箇所の修繕を行い、市民が安心して利用できる状態になりました。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	トイレ修繕箇所		活動実績	箇所	2	
			活動見込	箇所	2	
			達成度	%	100%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	1,738,000					
交付金充当額	1,485,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	1,485,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
トイレの洋式化改修		一般競争入札		有限会社小森設備工業		1,738,000
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課				

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
5	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	防犯灯維持管理事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市				
交付金事業実施場所		高島市内一円				
交付金事業の概要		夜間における犯罪の防止と通行の安全を図り、安全で安心なまちづくりを推進するため、市内に設置した防犯灯の電気代3ヵ月分に電源理知い地域対策交付金を充当しました。 充当月：8月～10月 防犯灯数：2,363灯				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次高島市総合計画 第2章 「せせらぐ」暮らし・文化 施策項目2 暮らしの安心を守る環境を整えます 施策方針3 地域ぐるみで安心が実感できる体制を整えます 施策内容1 防犯対策の推進による明るい地域づくり 数値目標「犯罪認知件数（年度実績）」 現状（平成27年度）：322件 平成33年度（令和3年度）：280件 平成38年度（令和8年度）：250件				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由		-				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度
		道路上の明るさ確保および犯罪発生抑制	市内刑法犯認知件数の減少	成果実績	件	11
				目標値	件	-10
				達成度	%	0%
		評価年度の設定理由				
		単年度事業であるため				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
夜間における犯罪の防止と通行の安全確保のため実施している防犯灯維持管理事業への交付金充当により、安心・安全なまちづくりならびに地域住民が安心して暮らせるよう生活環境の改善に努めましたが、市内刑法犯認知件数は11件増加しました。犯罪率（人口1万人あたりの刑法犯認知件数）は滋賀県42.5件に対し、高島市31.9件と下回るものの、今後も住民の安心・安全を第一に安心できる生活環境づくりに努めます。 （令和2年市内刑法犯認知件数154件）※令和元年143件						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度		
	電気代充当月数	活動実績	月	3		
		活動見込	月	3		
		達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度				備考	
総事業費	2,213,417					
交付金充当額	2,000,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	2,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
防犯灯の電気料金	随意契約	関西電力株式会社	2,213,417			
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
6	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	市道マキノ浜線道路改良事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市				
交付金事業実施場所		高島市マキノ町海津				
交付金事業の概要		<p>道路側溝に蓋が無く車両の離合時に歩行者の歩くスペースがなくなるなど通行が危険な状況である市道を改良し、歩行者・交通弱者の通行の安全を確保しました。</p> <p>令和2年度については、改良の必要な総延長1,008.5mのうち道路舗装4,605.4㎡および区画線延長2,287.3mの工事を実施し、歩行者・交通弱者の通行の安全を確保することができました。</p> <p>※改良対象全体数ならびに令和2年度の整備済延長および全体に対する進捗状況</p> <p>改良対象全体数（計画）：道路延長1507.7m（排水溝延長2,870.4m、道路舗装4,464.2㎡）</p> <p>令和2年度末整備済延長：道路舗装4,605.4㎡、区画線延長2,287.3m、進捗程度：100%（完了）</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次高島市総合計画 第5章 「ささえる」生活基盤</p> <p>施策項目2 安全で便利な公共交通・道路網を構築します</p> <p>施策方針2 基幹道路や生活主要道路を整備・維持します</p> <p>施策内容2 生活主要道路の整備による道路網の確保</p> <p>数値目標「道路管理延長（総計）」</p> <p>現状（平成27年度）：760km</p> <p>平成33年度（令和3年度）：→（維持）</p> <p>平成38年度（令和8年度）：→（維持）</p>				
事業開始年度		平成26年度	事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由		高島市道路整備プログラムによる				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		市道マキノ浜線改良整備率100%	整備済延長÷改良対象全延長×100	成果実績	100%	
				目標値	100%	
				達成度	100%	
		評価年度の設定理由				
		事業完了予定年度のため				
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	道路舗装整備面積	活動実績	m ²	—	—	4,605.4
		活動見込	m ²	—	—	4,464.2
		達成度	%	—	—	100%
	道路側溝整備延長	活動実績	m	542.4	471.9	—
		活動見込	m	542.4	483.8	—
		達成度	%	100%	97.5%	—
	道路区画線延長	活動実績	m	—	—	2,287.3
		活動見込	m	—	—	2,275.0
		達成度	%	—	—	100%
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費	26,870,400	26,162,400	26,833,400			
交付金充当額	23,245,000	23,244,000	23,485,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	23,245,000	23,244,000	23,485,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路舗装改修		指名競争入札		常盤工業(株)滋賀営業所		26,833,400
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課				

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
7	地域活性化措置	ICT教育機器整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市			
交付金事業実施場所	高島市内小中学校				
交付金事業の概要	<p>ICT教育機器を整備し、効果的に活用することにより児童生徒の主体性、関心、学習意欲の向上を図ります。 タブレット878台の賃貸借・保守【長期継続契約】 （契約期間） タブレット端末賃貸借（通信保守含む）：令和元年8月 1日から令和5年9月29日 （うち充当：令和2年7月から令和3年1月） タブレット端末付帯部品賃貸借：令和元年9月30日から令和5年9月29日 （うち充当：令和2年7月から令和3年1月）</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次高島市総合計画 第2章 「あゆむ」子育て・教育 施策項目2 郷土愛と誇りを育むひとづくりを推進します 施策方針2 地域の魅力が学べる小学校・中学校教育を推進します 施策内容2 ICT環境の充実による学習意欲の向上</p>				
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由	タブレット端末が4年契約（終了：令和5年9月29日）であるため				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	学習意欲の向上	授業への意欲 「もっと受けた い」と回答する 生徒の割合	成果実績	令和4年度	
			目標値	90	
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
	交付金の充当予定が令和4年度までのため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	ICT教育機器を導入することで、授業課題等の発表にも活用し、児童生徒の主体性の向上が図れました。また、タブレットを利用することで幅広い情報を得ることができ、生徒の関心、学習意欲の向上も伺えました。				
評価に係る第三者機関等の活用の有無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	年度
	タブレット端末	活動実績	台	878	878	
		活動見込	台	878	878	
		達成度	%	100%	100%	
	プロジェクター	活動実績	台	13	—	
		活動見込	台	13	—	
		達成度	%	100%	—	
	小学校プログラミング教育用教材	活動実績	セット	143	—	
		活動見込	セット	82	—	
		達成度	%	174.4%	—	
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	年度	備考	
総事業費		21,257,260	25,253,270			
交付金充当額		18,000,000	22,260,000			
うち文部科学省分		0	0			
うち経済産業省分		18,000,000	22,260,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
タブレット端末賃貸借（通信保守含む）		長期継続契約		ソフトバンク株式会社		【ベーシックプラン】 1,550円/月×878台 =1,360,900円 【保守】 300円/月×878台=263,400円 【消費税（10%）】 1,786,730円/月
タブレット端末付帯部品賃貸借		長期継続契約		ソエダ株式会社 NECキャピタルソリューション株式会社		1,820,880円/月
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課				

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
8	福祉対策措置	防災用備蓄物資整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市					
交付金事業実施場所		高島市内防災センター					
交付金事業の概要		市内の防災センター全6箇所（新旭防災センター、安曇川防災センター、高島防災センター、朽木防災センター、今津防災センターおよびマキノ防災センター）に対し、使用期限の超過したもしくは災害時に必要となる物資を備蓄することで、災害に備えることができました（必要備蓄物資量約12,000人分）。 備蓄物資：アルファ米1,300食、クラッカー1,540食、保存水14,640本、ワンタッチパーテーション56張、プライベートルーム16張					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次高島市総合計画 第4章 「せせらぐ」暮らし・文化 施策項目2 暮らしの安心を守る環境を整えます 施策方針1 災害に強い体制を整えます 施策内容2 災害に備える防災資機材の整備 ・災害発生時に必要となる食料などの物資や機材の備蓄を行うとともに防災施設や設備の適切な維持管理を行い、市民の生命、身体および財産を災害から守ります。</p> <p>目標：物資および機材の備蓄率 現状 80.0%（平成27年度） 目標 93.0%（令和3年度） 目標 98.0%（令和8年度）</p>					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度 令和2年度			
事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和2年度		
		市内防災センター6箇所の物資備蓄率 100%	市内防災センター6箇所への物資備蓄率：物資備蓄済センター数÷対象センター数×100	成果実績	%	100%	
				目標値	%	100%	
				達成度	%	100%	
		評価年度の設定理由					
		単年度事業であるため					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
災害時に備え、防災用備蓄物資の整備を行い、住民の安心・安全の確保および災害に備えたまちづくりを図ることができました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	アルファ米（五目ごはん）	活動実績		食	4,800	2,800
活動見込			食	4,800	2,800	750
達成度			%	100%	100%	100%
アルファ米（梅がゆ）	活動実績		食	600	550	550
	活動見込		食	600	550	550
	達成度		%	100%	100%	100%
クラッカー	活動実績		食	4,760	2,940	1,540
	活動見込		食	4,760	2,940	1,540
	達成度		%	100%	100%	100%
わかめうどん	活動実績		食	650	—	—
	活動見込		食	650	—	—
	達成度		%	100%	—	—
保存水	活動実績		本	—	240	14,640
	活動見込		本	—	240	14,640
	達成度		%	—	100%	100%
安定ヨウ素剤（丸薬）	活動実績		箱	—	54	—
	活動見込		箱	—	54	—
	達成度		%	—	100%	—
安定ヨウ素剤（16.3mg）	活動実績		箱	—	3	—
	活動見込		箱	—	3	—
	達成度		%	—	100%	—
安定ヨウ素剤（32.5mg）	活動実績		箱	—	9	—
	活動見込		箱	—	9	—
	達成度		%	—	100%	—
車いす対応マンホールトイレ	活動実績		台	8	—	—
	活動見込		台	8	—	—
	達成度		%	100%	—	—
ワンタッチパーテーション	活動実績		張	60	58	56
	活動見込		張	60	60	56
	達成度		%	100%	96.7%	100%
プライベートルーム	活動実績		張	15	14	16
	活動見込		張	15	15	16
	達成度		%	100%	93.3%	100%

交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
総事業費	5,803,002	4,165,893	4,080,342	
交付金充当額	4,400,000	3,400,000	4,080,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	4,400,000	3,400,000	4,080,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
アルファ米（五目がゆ）	随意契約	(株)斉藤ポンプ工業 安曇川営業所	288,090円	
アルファ米（梅がゆ）				
クラッカー	随意契約	(株)斉藤ポンプ工業 安曇川営業所	218,592円	
保存水	指名競争入札	ソエダ株式会社	1,141,560円	
ワンタッチパーテーション	指名競争入札	(株)斉藤ポンプ工業 安曇川営業所	2,432,100円	
プライベートルーム				
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課			
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課			

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
9	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	佐目町地先取水施設整備工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東近江市				
交付金事業実施場所		東近江市佐目町				
交付金事業の概要		<p>事業申請地である佐目地区は、永源寺発電所の設置以降、山奥の湧水地から40年以上前に設置された導水管により生活用水を導水していますが、経年による導水管の劣化及び取水装置の埋没が進んでおり、漏水、取水量の低下等から生活用水の確保に支障を来たしています。</p> <p>このため、生活用水を確保し、もって地域住民の日常生活機能の向上を図るため、取水施設の整備工事を実施し、本交付金を充当するものです。</p> <p>取水口設置工N=1式、導水管布設工L=20.0m</p>				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>東近江市水道事業ビジョン 第5章 主要な施策 持続：健全かつ安定的な事業運営が可能な水道 5 アセットマネジメントによる水道施設の計画的かつ合理的な更新計画の策定 (3) 老朽化管路の更新計画の策定 基幹管路の耐震化を主眼とした更新を優先して実施することとしますが、管路の機能診断も実施し、経営計画も考慮したうえで、管路施設全般の更新計画を策定することとします。 なお、漏水が多発するなど老朽化が顕著な路線については、計画策定を待たずに更新を実施することとします。</p> <p>目標：早急に更新が必要な管路約69kmの更新</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由		本件導水管は、経年劣化により、そのほぼ全ての延長において点検改修の必要が生じており、この対応に2年を要すると見込まれるため。				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		当該地区の取水施設の点検改修率100%	点検改修済みの取水施設の延長が、全延長に占める割合	成果実績	令和3年度	
				目標値	100	
				達成度		
		評価年度の設定理由				
		事業終了後、直ちに評価を実施				
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	取水施設の整備延長 (m)		活動実績	m	20	
			活動見込	m	20	
			達成度	%	100%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	5,185,400					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
用水路工事		指名競争入札	伊藤建設株式会社		5,185,400	
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
10	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	災害対策用車両整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		米原市				
交付金事業実施場所		米原市顔戸				
交付金事業の概要	<p>近年多発する水害や地震といった災害時においては、避難所や備蓄倉庫等の防災拠点を結び、物資等の迅速な輸送を確保する必要があります。市の防災計画では、市有の緊急輸送車両の確保を定めていますが、現在物資輸送用車両を保有できていないことから、交付金を活用し物資輸送用車両を整備することで防災機能の強化を図りました。</p> <p>充当先：災害対策用物資運搬車購入費 数量：1台 仕様：アルミバン車 1.5t 2WD パワーゲート付</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>災害対策用車両整備事業（令和2年度） 第2次米原市総合計画（平成29年度（2017年度）～令和8年度（2026年度）） 基本目標3 水清く緑あふれる自然と共生する安全なまちづくり【環境・防災】 施策目標4 みんなで備える命と暮らしを守る安全安心のまち 2. 災害に強いまちづくりの推進 ・防災機能強化のため、避難所や公共施設などの耐震化、拠点施設の整備や資材の充実、災害のケースに応じた機動性の高い応急活動体制の確立など公助の力を高めます。 成果目標：災害時の連絡体制が「十分」と考えている市民の割合 現況 62.1%（平成27年度） 目標 65.0%（令和3年度） 目標 70.0%（令和8年度）</p>					
事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	令和8年度			
事業期間の設定理由	第2次米原市総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	
	災害時の連絡体制が「十分」と考えている市民の割合：65%	市民意識調査における該当項目回答者の割合	成果実績	%	令和3年度	
			目標値	%		65%
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	第2次米原市総合計画の下位計画であるアクションプラン（3か年計画）では、PDCAサイクルによる計画の見直しを毎年度行うため、事業実施翌年度早期に評価を実施					
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	災害対策用車両の購入		活動実績	台	1	
			活動見込	台	1	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,727,128					
交付金充当額	3,700,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	3,700,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
災害対策用物資運搬車購入		(指名) 入札		有限会社 山崎オートサービス (米原市)		3,727,128
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設 に係る整備、維持補 修又は維持 運営等措置	きのもと交遊館修繕事業	長浜市	115,000	115,000	総事業費 231,000
2	公共用施設 に係る整備、維持補 修又は維持 運営等措置	学校給食運営事業	高島市	1,042,000	1,042,000	総事業費 1,272,097
3	福祉対策措 置	防災用備蓄物資（コロナ対策）整備事業	高島市	229,482	229,482	総事業費 229,482
4	地域活性化 措置	公立認定こども園管理運営事業	米原市	700,000	700,000	総事業費 719,600

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	きのもと交遊館修繕事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市				
交付金事業実施場所		長浜市木之本町木之本				
交付金事業の概要		<p>木之本地域のコミュニティ活動の拠点である「きのもと交遊館」は指定管理者制度を活用して運営しています。建物は昭和10年築の歴史的建造物である一方で、老朽化が進み、近年の風水害で一部損壊箇所がみられることから、損壊箇所を修繕しました。これにより安全かつ適正な施設運営を継続することができました。</p> <p>修繕内容：外壁補修工事 1箇所</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 「長浜市総合計画」 6. 環境・都市 目標3 居住環境の整ったまちづくり 3-3 市街地や各地域の整備 施策2 市北部地域の活性化 豊かな自然が広がる北部地域では、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。 目標：北部地域の観光入込客数 現状（平成29年度）：126万人 令和4年度：151万人 令和8年度：166万人</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由		-				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度
		きのもと交遊館の利用促進	きのもと交遊館の利用者数	成果実績	人	4,268
				目標値	人	3,000
				達成度	%	142.3%
		評価年度の設定理由				
		当該工事が令和2年度で完了するため				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>コロナ禍でイベントが中止になったため地域外の来訪者を見込まず木之本地域の利用者を想定して目標値を設定しましたが、地域外に出る機会が制限されたことにより、地域住民による交遊館の利用機会が増加したため目標値よりも実際の利用者数が上回りました。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	外壁補修箇所	活動実績	箇所	1		
		活動見込	箇所	1		
		達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	231,000					
交付金充当額	115,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	115,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
施設修繕		随意契約（複数者見積）		株式会社ザイミツリフォーム		231,000
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	学校給食運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市				
交付金事業実施場所		高島市今津町弘川ほか1件				
交付金事業の概要		安心、安全な学校給食の提供を確保し、児童・生徒の心身の健全な発達に留意した施設運営を行うための人件費 充当項目：調理師6名、運転手1名、行政アドバイザー1名の人件費 充当期間：令和3年1月（1か月分）				
交付金事業に係る都道府 県又は市町村の主要政策・施 策とその目標		<p>第2次高島市総合計画 第2章 「あゆむ」子育て・教育 施策項目2 郷土愛と誇りを育むひとづくりを推進します 施策方針2 地域の魅力が学べる小学校・中学校教育を推進します 施策内容4 高島産食材を活用した学校給食の推進 ・高島産食材を使用した安全、安心な給食を提供するとともに、高島の特色と豊かさを活かした 学校給食の充実と食育を推進します 目標：学校給食における高島産野菜の重量ベースでの使用率（年度実績） 現状 41.5%（平成27年度） 目標 向上（令和3年度） 目標 45.0%（令和7年度） 目標 維持（令和8年度以降）</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由		—				
交付金事業の成果目標及び成 果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和2年度	
		高島の特色を活 かした学校給食 の充実・食育の 推進	高島産野菜の重 量ベースでの使 用率	成果実績	%	45.4
				目標値	%	45
				達成度	%	100.9%
		評価年度の設定理由				
		毎年度評価を行うため				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
高島産野菜の使用に努め、地元産材への理解促進や、安心、安全な食育の推進が行えました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	学校給食センターの雇用者数	活動実績	人	8		
		活動見込	人	8		
		達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	1,272,097					
交付金充当額	1,042,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	1,042,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
給食センター調理師等人件費		雇用		調理師 6名 運転手 1名 行政アドバイザー 1名		1,272,097円
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課				

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
3	福祉対策措置	防災用備蓄物資（コロナ対策）整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市					
交付金事業実施場所		高島市朽木市場ほか5件					
交付金事業の概要		市内の防災センター全6箇所（新旭防災センター、安曇川防災センター、高島防災センター、朽木防災センター、今津防災センターおよびマキノ防災センター）に対し、災害時における避難所での新型コロナウイルス感染症対策として、必要な物資が整備できました。（避難所61施設×10人×6日間） 備蓄物資購入：フェイスガード3,660枚					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次高島市総合計画 第4章 「せせらぐ」暮らし・文化 施策項目2 暮らしの安心を守る環境を整えます 施策方針1 災害に強い体制を整えます 施策内容2 災害に備える防災資機材の整備 ・災害発生時に必要となる食料などの物資や機材の備蓄を行うとともに防災施設や設備の適切な維持管理を行い、市民の生命、身体および財産を災害から守ります。</p> <p>目標：物資および機材の備蓄率 現状 80.0%（平成27年度） 目標 93.0%（令和3年度） 目標 98.0%（令和8年度）</p>					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度 令和2年度			
事業期間の設定理由		-					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和2年度		
		市内防災センター6箇所のコロナ対策備品の備蓄、充足率100%	市内防災センター6箇所へのコロナ対策備品	成果実績	%	100%	
			備蓄率：物資備蓄済センター数	目標値	%	100%	
			÷対象センター数×100	達成度	%	100%	
		評価年度の設定理由					
		単年度事業であるため					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
災害時の新型コロナウイルス感染症が課題となる中で、必要な対策を講じるための防災用備蓄物資の整備が行え、住民の安心・安全の確保および避難所における二次災害（クラスター等）への対策を図ることができました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	フェイスシールド	活動実績	枚	3,660		
		活動見込	枚	3,660		
		達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	229,482					
交付金充当額	229,482					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	229,482					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額	
フェイスガード	指名競争入札	(株)齊藤ポンプ工業 安曇川営業所			229,482円	
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
4	地域活性化措置	公立認定こども園管理運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		米原市			
交付金事業実施場所	米原市春照（米原市立いぶき認定こども園）				
交付金事業の概要	<p>事業内容 近年の就労形態の多様化や、幼児教育無償化に加えて、市内各地域での住宅団地造成による子育て世帯の増加により、本市の保育ニーズは高まっています。こうした状況において、臨時保育教諭を任用することで市内のこども園で安定的に児童を受け入れられる環境を整えました。</p> <p>事業量 臨時保育教諭の雇用（4人分）× 雇用期間1か月分（令和3年（2021年）1月1日～令和3年（2021年）1月31日）</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>公立認定こども園管理運営事業（令和2年度）</p> <p>第2次米原市総合計画（平成29年度（2017年度）～令和8年度（2026年度）） 基本目標1 健やかで安心して暮らせる支え合いのまちづくり 施策目標1 安心して子育てができ女性や若者が輝くまち 1. 子育てと子育て環境の充実 ・待機児童の解消を図るとともに、子育て相談などに対応する利用者支援事業、病児・病後児保育事業、延長保育事業など、保育サービスの量的、質的なニーズを把握し、最適なサービスができるよう取り組みます。 成果目標：待機児童発生数 0人</p>				
事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	令和8年度		
事業期間の設定理由	第2次米原市総合計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	待機児童発生数 0人	待機児童発生数	成果実績	人	0
			目標値	人	0
			達成度	%	100%
	評価年度の設定理由				
	事業年度内での効果を測るため事業終了後即時評価を行う。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
本交付金の活用により、当該こども園の保育士人件費（4人×1か月）を確保することができました。今後も保育士の労働環境の改善等に取り組み、引き続き保育士の確保を図ります。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	臨時保育教諭の雇用(人)×雇用期間1か月		活動実績	人月	4	
			活動見込	人月	4	
			達成度	%	100%	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	719,600					
交付金充当額	700,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	700,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
臨時保育士人件費		雇用		臨時保育士4人		719,600
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課				